

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（変更計画書）

令和3年 8月 24日

(宛先)
滋賀県知事

住所

滋賀県近江八幡市北之庄町 615-1

氏名

株式会社たねや
代表取締役社長 山本昌仁

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第20条第3項・~~第20条第4項~~の規定に基づき、事業者行動計画を策定（変更）したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	株式会社たねや 代表取締役社長 山本 昌仁
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	滋賀県近江八幡市北之庄町 615-1

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社たねや 愛知川本社工場				
事業所の所在地	〒529-1303 滋賀県愛知郡愛知川町長野 415				
主たる事業	細分類番号	0	9	7 2	生菓子製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エナネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間 3,000 トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第 1 号

(第 1 面)

1 計画期間

計画期間	令和 3 年度～ 令和 5 年度
------	------------------

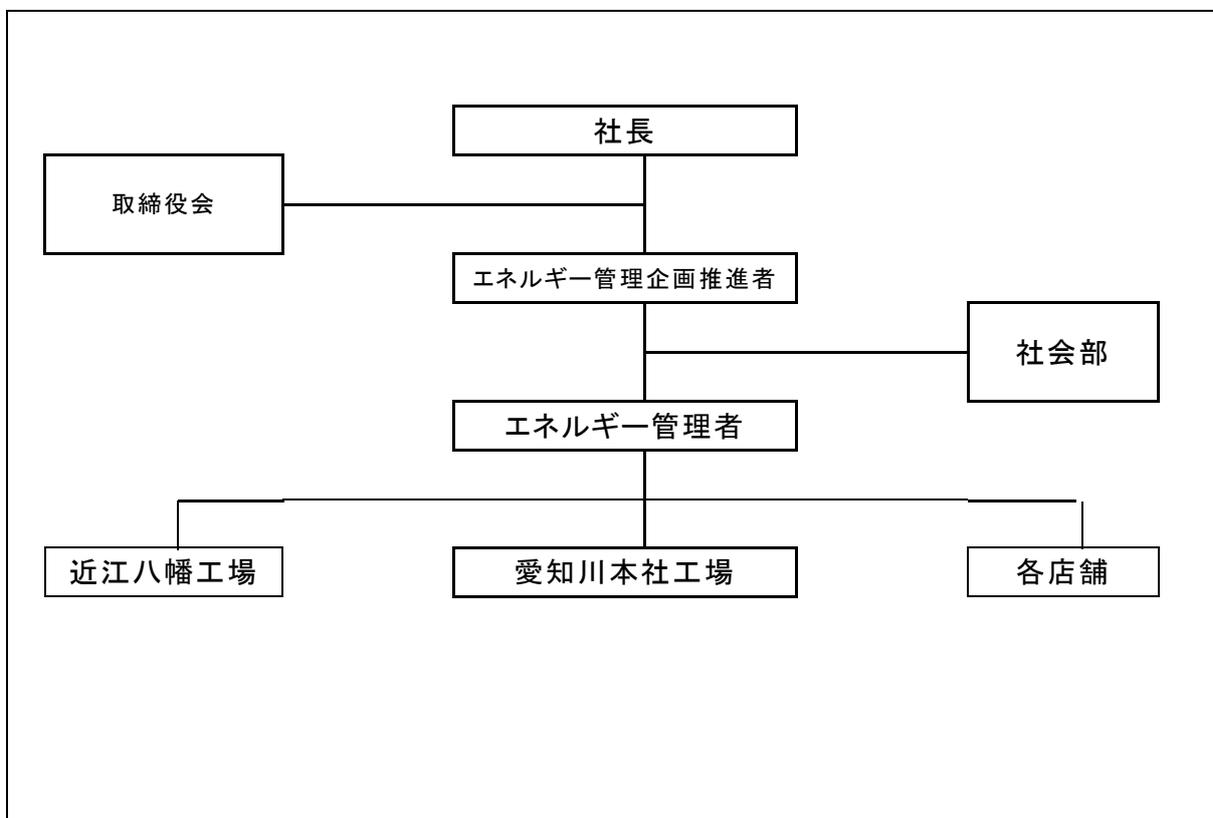
2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

商品の企画や開発、また原材料などの仕入れ段階から廃棄に至るまで、常に「自然から学び、自然に訊く」物づくりを目指します。

商品の製造工程において、CO2 削減、省資源、省エネルギーを常に念頭に置き、廃棄物の発生抑制、減量化、再資源化を進めます。また、そのための技術の開発や向上、製造ロスを削減します。

商品の流通や販売にあたっては、輸送システムの効率化、梱包や包装資材の見直しを行い、商品を大切に扱うことでCO2や商品ロスなどを削減します。

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

1999年 「たねや菓子職業訓練校」のカリキュラムに環境問題の講座を科目として組み入れる。

2002年 本社工場に廃棄物計量管理システムを導入し廃棄物削減活動を開始。
工場での製造時のロス削減活動。

2007年 愛知川本社棟に 100kw/h の太陽光パネルを設置。

3月に設置されたバームクーヘン工場屋上の 70kw/h と合わせ、
年間で約 48 トンの CO₂ を削減。

「たねや環境憲章」を見直し、新たにCO₂削減・地域の水資源や生物多様性の保全などのテーマを盛り込んだ「たねやグループ環境方針」を制定。

エコアクション 21 の取得（現在は取得していません）

2009年 機械稼働率の向上による労働時間の短縮。

上記以外にも

照明の間引き。

給茶器と自動販売機の必要台数以外の撤去。

間接部門での空調機の温度設定を夏季の下限は 28 度、冬季は上限を 20 度とした。

月初に各エリアでの前月のエネルギー使用量（電気 LPG 上水 井水）と排出 CO₂ をグラフにして掲示した。

施設管理課を増員して製造設備の改良に力を入れる体制を作った。

夏季の遮熱対策として屋根散水の実施。

ミスト式扇風機の設置。

空調機の室外機へのミスト噴射の実施による、空調機稼働低下を実施。

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	設備導入対策	ふくみ天平工房における、包餡機と帯掛機の導入。	令和3年～ 令和5年
2	設備導入対策	間接部門等でのLED照明の導入	令和3年～ 令和5年
3	設備導入対策	空調機器の更新	令和3年～ 令和5年
4	運用対策	節水による排水処理施設の負荷低減	令和3年～ 令和5年
5	設備導入対策	太陽光発電設備の稼働	令和3年～ 令和5年
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1	なし		
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組により原単位で毎年1%の削減を目標とします。(CO₂排出係数は毎年変動する)

$$\text{原単位} = \frac{\text{CO}_2 \text{ 排出量}}{\text{(生産量+出荷量)}} \quad \text{毎年1\%の削減}$$

(第5面)

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により 達成しようとする目標	実施スケジュール
1	地域活動	冬季に開催される葦刈に事業者として積極的に参加している。当社単独でも取組んでいる。	令和3年～
2	グリーン購入	滋賀グリーン購入ネットワークに幹事企業として参加している。	令和3年～
3	グリーン購入	事務用品等の購入には、グリーン購入を実施している。	令和3年～
4			
5			
6			